

講座番号	4	日時	2021年 3月13日(土) 13:30~17:30
講座名	宇宙活動の長期持続性の確保に向けて		
講師/所属	加藤明 / 加藤技術士事務所		
講義概要又は目的	宇宙活動による軌道環境の汚染状態とそれが宇宙活動に与えるリスクの把握、スペースデブリ発生原因とその対策の検討、宇宙活動の長期持続性に関する国際協調の現状と将来の課題について認識し、今後のあるべきルール化について考える。		
講義内容	<p>第一章 軌道環境の状況</p> <p>1.1 概要</p> <p>1.2 宇宙活動の便益</p> <p>1.3 スペースデブリとは何か</p> <p>1.4 宇宙活動に与えるリスク</p> <p>1.5 新宇宙時代の活動形態</p> <p>1.6 軌道環境の状況のまとめ</p> <p>第二章 デブリ発生要因と対策</p> <p>2.1 概要</p> <p>2.2 デブリの発生原因ごとの発生割合</p> <p>2.3 国連デブリ提言ガイドラインにみる七つのガイドライン</p> <p>2.4 放出物体の抑制 Guideline 1</p> <p>2.5 破砕事象の発生防止対策 Guideline 2~5</p> <p>2.6 保護軌道域の保全 Guideline 6~7</p> <p>2.7 落下安全 Guideline 6付則</p> <p>2.8 その他の環境保全策: 除去衛星に関する研究課題</p> <p>第三章 国際協調体制とその変遷</p> <p>3.1 自主的「スペースデブリ低減対策」による軌道環境保全</p> <p>3.2 政府の法的枠組みによる「宇宙活動長期持続性の確保」</p> <p>3.3 国際紛争の防止のための「透明性と信頼性の醸成処置」</p> <p>3.4 新宇宙時代に対応する「宇宙交通管理」</p>		
その他	参考文書: 「スペースデブリー宇宙活動の長期持続的発展をめざして」、加藤 明著、地人書簡、2015.12.20発行		